

再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担 当 課：環境安全・防災課

担当課長名：荒瀬 美和

事業名	地域高規格道路 <small>ひがしひろしまたかたどうろ</small> 東広島高田道路 主要地方道 <small>よしだとよさか</small> 吉田豊栄線（向原吉田道路） <small>むかいほらよしだ</small>	事業区分	地方道	事業主体	広島県
起終点	自：広島県安芸高田市向原町戸島 至：広島県安芸高田市吉田町常友			延長	4.5 km
事業概要					
主要地方道 吉田豊栄線は、山陽自動車道と中国縦貫自動車道を連絡し、広域的な交流を支援する地域高規格道路「東広島高田道路」の一部であり、広域交通ネットワークの形成と県中央部地域から広島空港へのアクセス向上に貢献する道路である。 当該事業は、このうち、安芸高田市向原町～同市吉田町間約4.5 kmの整備を行うものである。					
H17年度事業化	都市計画決定	—	H19年度用地着手	H21年度工事着手	
全体事業費	約150億円	事業進捗率	約48%	供用済延長	— km
計画交通量	6,700台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.4 (残事業) 4.3	総費用 (残事業)/ (事業全体) 50/155億円 事業費：49/154億円 維持管理費：1.8/1.8億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 218/218億円 走行時間短縮便益：200/200億円 走行経費減少便益：14/14億円 交通事故減少便益：4.4/4.4億円	基準年	令和2年
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量：B/C=1.2～1.6（交通量±10%） (残事業) 交通量：B/C=3.7～4.9（交通量±10%） 事業費：B/C=1.4～1.5（事業費±10%） (残事業) 交通量：B/C=3.9～4.8（事業費±10%） 事業期間：B/C=1.3～1.5（事業期間±20%） (残事業) 交通量：B/C=4.1～4.5（事業期間±20%）					
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> ・円滑なモビリティの確保 安芸高田市から広島空港（国管理空港）へのアクセス向上が図られる。（74分→70分） ・災害への備え 第一次緊急輸送道路[国道54号，(主)広島三次線]が通行止めになった場合の代替路線の確保が図られる。 ・安全で安心できるくらしの確保 安芸高田市～広島県厚生連吉田総合病院（二次医療施設）へのアクセス向上が図られる。 					
関係する地方公共団体等の意見					
地元の安芸高田市は、当該道路は、広域的な道路ネットワークの強化を図るとともに、合併支援道路として安芸高田市の一体的な発展を実現する上で重要な社会基盤であり、当該道路のさらなる整備促進と早期完成を強く望んでいる。					
事業評価監視委員会の意見					
事業の必要性と費用便益比を勘案し、当該事業の継続実施については適当と判断する。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
事業採択時より再評価実施まで周辺環境の変化は特にない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地取得率約68%，事業進捗率約48%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
事業は順調に進捗しており、引き続き工事等を推進し、早期完成を目指す。					
施設の構造や工法の変更等					
残土処分費については工事間流用による縮減を実施している。					
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由					
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。					

